

物価上昇が主食の消費行動に与える影響

柴田 晃明^{†1}, 松下 宗右^{†1}

近年、物価上昇が続く中で、消費行動がどのように変化してきたのかが注目されている。この研究では、物価が上昇する中で消費行動がどのように変化してきたのかを複数の指標を用いて主食に関する消費支出額およびエンゲル係数の推移を分析した。その結果、主食への消費支出や家計における食費の割合には一定の変化が見られた。これらの結果から、物価上昇が主食の消費行動に影響を与える可能性が示唆された。

^{†1} 静岡県立浜北西高等学校